

2021 年度春セメスター 授業評価結果

1. 実施率

表 1 授業評価実施率

	対象科目数	実施科目数	実施率（20 秋セメ実施率）
共通科目	58	58	100%（100%）
看護学部	49	49	100%（100%）
社会福祉学部	81	81	100%（100%）
リハビリテーション学部	77	77	100%（100%）
計	265	265	100%（100%）

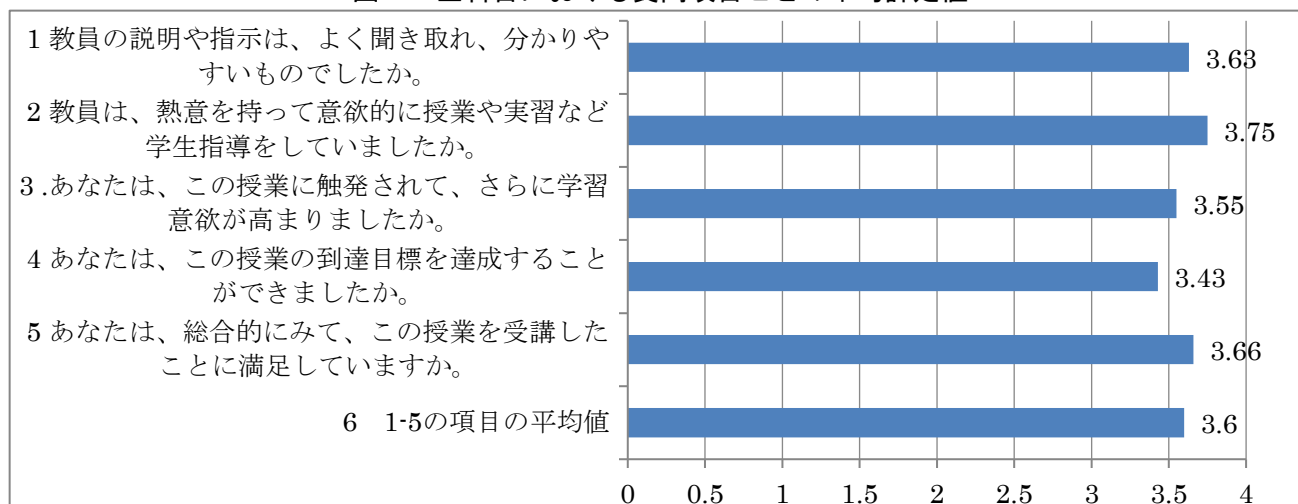
実施結果について

実施率 100%を維持できているが、回答率が下がっている。オンラインやハイブリッドな授業など対面だけではない中で難しさはあるが、回答率が向上するように教員・学生に呼びかけを強化する。

2. 授業評価結果

評価票の評価について「そう思う」（4 点）～「そう思わない」（1 点）と得点を与え、質問項目ごとに平均評定値を算出した（図 1～図 5）

図 1 全科目における質問項目ごとの平均評定値



2019-2021 春セメ平均評定値

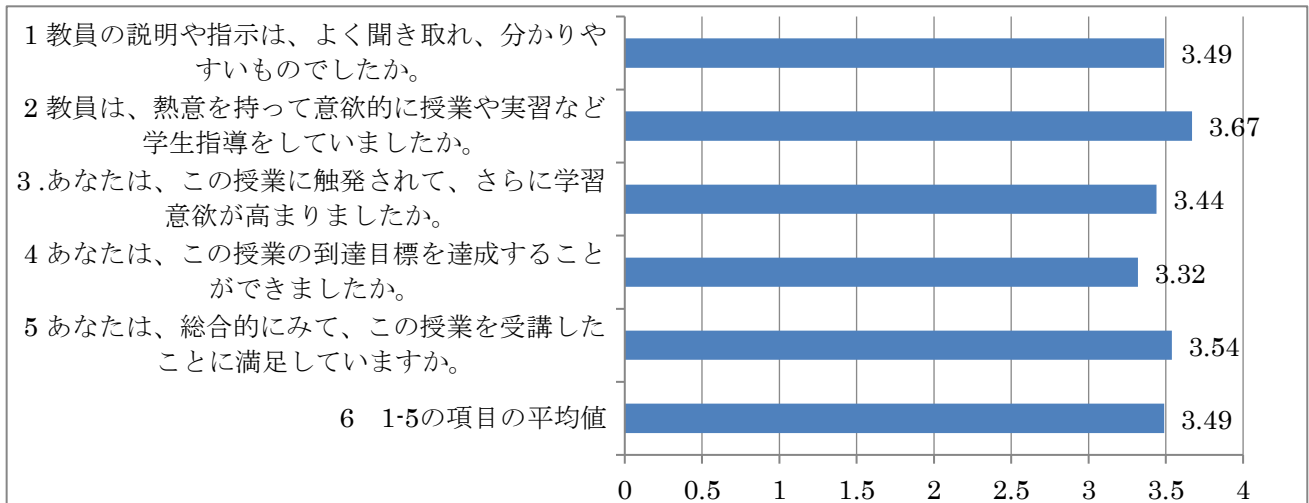
問	2019	2020	2021
1	3.53	3.57	3.63
2	3.62	3.68	3.75
3	3.45	3.52	3.55
4	3.40	3.37	3.43
5	3.53	3.55	3.60

昨年度に引き続き遠隔・対面と大変な対応が迫られる春セメスターの授業でしたが、全ての質問項目で一昨年度・昨年度春セメを上回る平均評定値となっています。特に、質問 1 や 2 など教員の熱意や努力については、大きく向上しています。

また、3 や 5 など学生から見ての授業満足度に関わる質問項目でも向上が見られます。

ただし、4 「あなたは、この授業の到達目標を達成することができましたか。」は向上が見られるものの、例年と同じように他の質問項目に比して低い平均値となっています。昨年度からこの点について課題を全教員で共有し、FD 研修会などで授業改善策など考えてきました。多少は向上したとは言え、とても大切な点だと思いますので、さらに学生のみなさん一人一人に到達目標の達成を自覚化されるような授業改善・向上を心掛け研修に励んでいきたいと思っています。

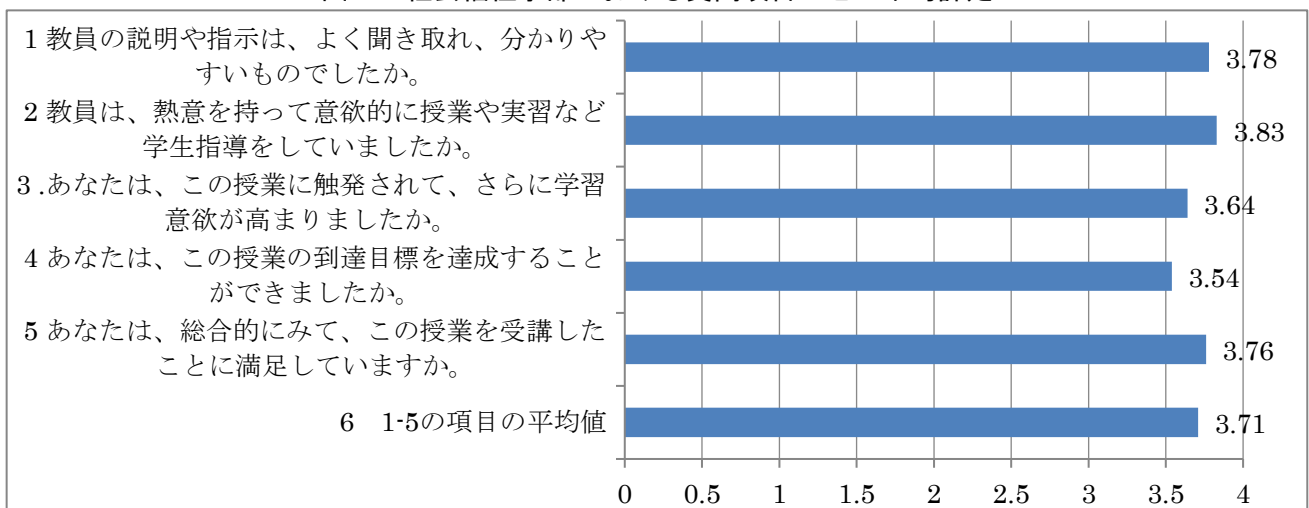
図2 看護学部における質問項目ごとの平均評定値



看護学部 FD 委員会のコメント

質問 1～5 の全てにおいて、昨年度春セメスターよりも平均評定値が若干上昇しました。コロナ禍で講義・演習とも感染防止に配慮しながら対面で授業を行う中、各教員が熱意をもって教授方法を工夫して、分かりやすい学びとなる授業を行ったことから、総合的な学修満足が得られたと考えます。しかし学生の皆さんの学修意欲の高まりや学修到達目標の達成は 3.5 を下回っていることから、学生の皆さんが主体的に意欲をもって学習に取り組むことができ、到達目標の達成が認識できるよう、教員からのフィードバックを続けていく必要があると考えます。今回の結果を踏まえ、より良い授業展開ができるように、今後も研鑽に励みたいと思います。

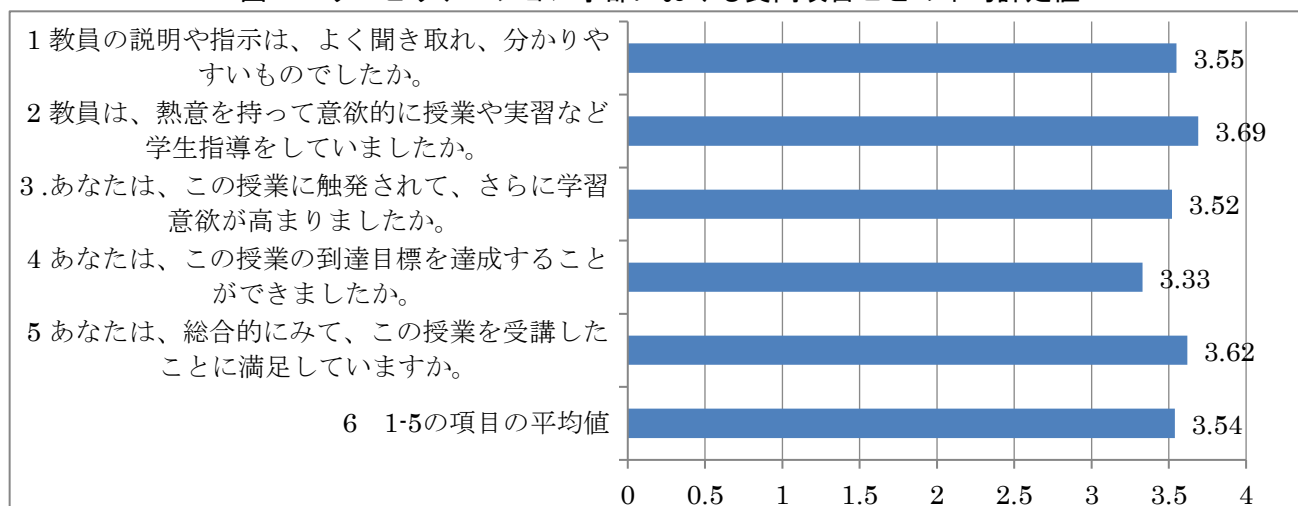
図3 社会福祉学部における質問項目ごとの平均評定



社会福祉学部 FD 委員会のコメント

2020 年度と今年度の春セメスターの授業評価を比較すると、質問 1-6 すべてにおいて 0.04-0.1 ポイントを上回る結果でした。昨年のコロナ禍でのオンライン授業から対面になり、教員のモチベーションや学生さん個々の様子に沿った授業展開の結果だと思います。さらに項目 6 の平均値が 3.7 超えの評定値は、日々先生方が学習意欲向上に向けての取り組みの成果と推察されます。例年どの学部においても、質問 4 は全体の中で低値ではありますが、社会福祉学部は昨年より 0.07 高い評定値であったことは、教員が学生の到達度も意識し確認している傾向ではないでしょうか。今後においても、学生さん自身が到達度目標を掲げる手段としての WebClass を活用するため、学部 F D 研修等を通して、教員のスキルアップに取り組んでいきたいと思っています。

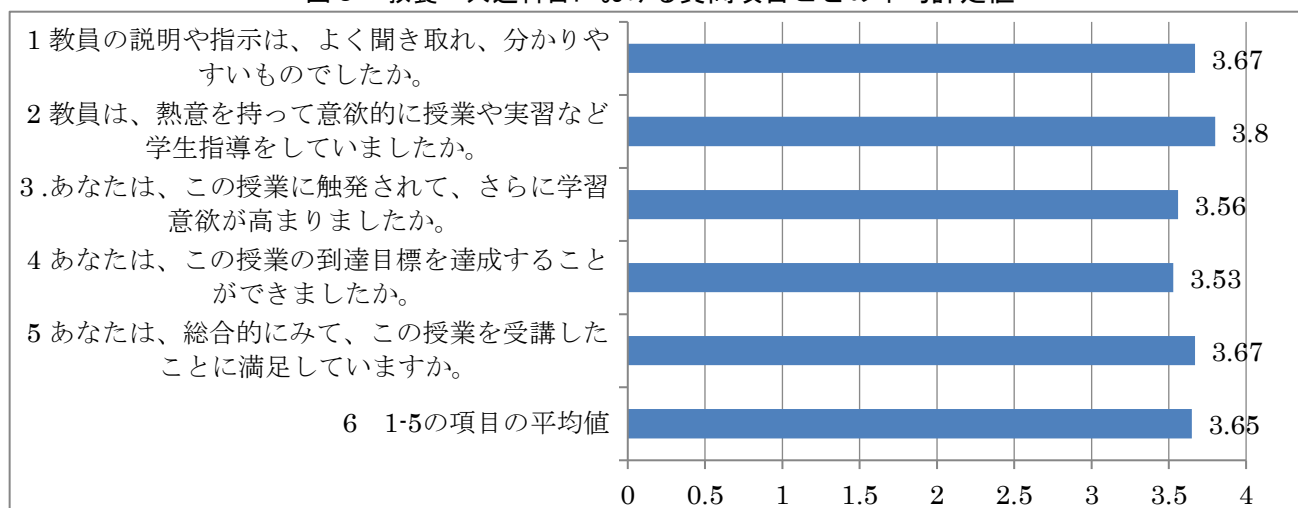
図4 リハビリテーション学部における質問項目ごとの平均評定値



リハビリテーション学部 FD 委員会のコメント

全体的な傾向は、微増と言えます。教員の授業に関する評価は概ね 3.6 前後でしたが、「授業に触発されて、さらに学習意欲が高まった」「到達目標を達成することができたか」の問いは、他の項目に比べてやや低い結果となっています。今後は、受講している学生の学修態度や意欲、さらに到達目標を意識した授業計画や内容を再考する必要があるとともに、学生自身が到達できたか否かを実感できるような「形成的評価」「総括評価」のあり方を検討する必要があると考えています。

図5 教養・共通科目における質問項目ごとの平均評定値



教務部長のコメント

今年度の春セメの授業評価は、昨年度に比べて、Q1～Q5、Q1-5 の平均値のすべてが上がっていました。Q4 の授業の到達目標の達成度は、学生の授業における知識の定着、理解度が深まっていると考えられます。今後も教養共通科目の教育力が高まるよう進めていきます。